

以下の箇所に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

9章 循環器疾患と看護 1節 先天性心疾患 1項 心室中隔欠損症（VSD）
p. 199 用語解説「アイゼンメンジャー症候群」

【誤】

用語解説*

アイゼンメンジャー症候群

大量の心内左右短絡による肺血流の増加が長期間持続することで、肺動脈に不可逆性の変化が生じる。これにより肺血管抵抗が経時的に増大し、肺高血圧を引き起こす。その結果、短絡が両方向性となり、最終的に左心室から右心室への短絡（右左短絡）となって、チアノーゼを生じたり、多臓器に合併症をもたらす。

【正】

用語解説*

アイゼンメンジャー症候群

大量の心内左右短絡による肺血流の増加が長期間持続することで、肺動脈に不可逆性の変化が生じる。これにより肺血管抵抗が経時的に増大し、肺高血圧を引き起こす。その結果、短絡が両方向性となり、最終的に右心室から左心室への短絡（右左短絡）となって、チアノーゼを生じたり、多臓器に合併症をもたらす。